

いわて県連だより

【第86号】 発行日：2025年11月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会



中央省庁要望を実施



から意見交換を行ないました。また、厚生労働省では仁木博文副大臣、農林水産省では広瀬建政事務官、国土交通省では加藤竜祥事務官、経済産業省では中小企業庁次長にそれぞれご対応いただき、各分野における支援や予算確保について前向きなご意見をいただきました。今後も県民の声をしっかりと国へ届け、政策の実現に向けて引き続き取り組んでまいります。

知事要望を実施

十一日、市町村重点要望調査の結果を取りまとめ、知事へ要望書を手交いたしました。県内の交通インフラ整備、医療・福祉サービスの充実、農林水産業への支援強化や鳥獣被害対策など、多岐にわたる項目について現状を報告し、県としての積極的な対応を求め、知事からは前向きな回答をいただきました。

また、昨今のクマによる被害が多発していることから、緊急要望も併せて行いました。

岩手県ではクマによる被害が多発しており、緊急銃猟の対応も十一月二件のみと県・市町村による対応が遅れている為、今後も県の取組を厳しく監視してまいります。



十一月十三日、県内の重要課題の解決に向け、党本部および関係省庁に対して要望を行いました。

今回の要望では、地域医療体制の強化、人口減少対策の加速、社会資本整備の推進、中小企業支援の充実など、本県が直面する喫緊の課題について、現状と改善に向けた必要事項を丁寧に説明し、力強い支援を求めました。

党本部では鈴木俊一幹事長にご対応いただき、岩手県の実情や課題を共有しな

【女性局】街頭演説会を実施

女性局では二十日、遠野市内にて街頭遊説を実施しました。当日は、子育て支援や女性の働きやすい環境づくり、地域防災など、県民生活に直結する政策について訴えるとともに、県連女性局の活動内容を広くPRしました。多くの方々に足を止めていただき、温かいご声援をいただきました。

また、十四日には女性局役員会を開催し、新たな役員体制や今後の活動方針について活発な意見交換を行いました。女性の視点を活かした政策提言や地域に根ざした取り組みをさらに強化していくことを確認し、県連女性局としての連携を深める場となりました。

【いわて政治塾】第二回講座を開催

いわて政治塾の第二回講座が二十二日、盛岡市内にて開催されました。

今回は、前青年局長の中曽根康隆衆議院議員を講師にお迎えし、国政の現場での経験や、これからの日本の成長戦略、地方創生の方向性についてご講演いただきました。

講義では、政治に求められる視点、人口減少局面における地域の強みの活かし方、若い世代が政治に関わることの重要性など、多岐にわたるテーマが取り上げられ、塾生たちは熱心に耳を傾けました。いわて政治塾では、次世代の政治リーダー育成に向け、引き続き講義の充実を図ってまいります。

みんなの横顔⑭

二戸市議会議員
内沢 真申 さん



二戸市議会議員、4期目の内沢真申です。趣味は夏に鮎を釣っております。冬にはカーリングを楽しんでおりましたが、ここ数年は休んでおります。

3年ほど前に愛犬が亡くなり、もう飼えないかなと思っておりましたが、ご縁があって再び柴犬（蒼太郎・現在6カ月）と暮らしております。元気に共に生きるのだと自分に言い聞かせております。

これからも地域のため、市政発展のため、取り組んでまいります。二戸市支部の党勢拡大にも努めたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。

